

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	宮田高原の資源を活用したイベント開催 (「山まつり in 宮田高原 (仮称)」)
事業主体 (連絡先)	宮田村 0265-85-5864
事業区分	特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,642,871 円 (うち支援金: 981,000 円)

事業内容

【レンゲツツジ高原まつり in 宮田高原キャンプ場】

日時: 令和元年6月2日(日) 9:30~14:30

会場: 宮田高原、来場者数: 400人

開山式、クイズスタンプラリー、飲食出店、スラックライン、電動マウンテンバイク体験、小鳥の巣作り体験、けん玉体験、加賀谷はつみ・福澤歩による音楽 LIVE、駒ヶ根工業高校生によるドローン実演

【環境整備】

時期: 6月~11月、場所: 宮田高原周辺の林道、遊歩道

宮田高原とその周辺の林道、遊歩道の整備を実施し、宮田高原へのアクセスはもちろん、黒川渓谷や不動滝、伊勢滝へアクセスしやすくなるよう環境整備を実施

事業効果

イベント参加者: 400人

レンゲツツジまつり期間宮田高原来場者推計対前年度比 H30年(893人)、R1(1603人) 前年度比約180%増

林道補修距離: 約1.5km、林道整備距離: 約4.7km

村内関係者の他にも、村外飲食店の協力、地元の工業高校等にも協力していただき、村の枠を超えた参画によりイベントを実施、盛り上げる事が出来た。また、普段なかなか訪れる機会が無い村民の方に参加いただき、地元の魅力を感じていただく事が出来た

林道の環境整備が出来たおかげで、トレランに使用され、インターネット上で情報発信されており、今後キャンプ以外でも、多くの登山者やトレイルランナーが訪れ、新たな利用者の獲得に繋がった

今後の取り組み

中央アルプス国定公園化を契機に、さらに交流人口の拡大を図るため、村民の皆さんをはじめ村内外の皆さんに宮田高原をはじめとして中央アルプス山麓を知っていただき、中央アルプス山麓に行きたい、行って良かった、また行きたいと思っただけのよう取り組んで行く。



【イベントの様子】

【目標・ねらい】

- ①宮田高原を村内外の方々にPR
- ②新たな利用者の獲得
- ③交流人口の増加

※自己評価【A】

【理由】

- ・イベント来場者目標を達成できた
- ・レンゲツツジまつり来場者数前年度比180%増
- ・キャンプ以外の新たな利用者の獲得

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある